

保護者の皆様

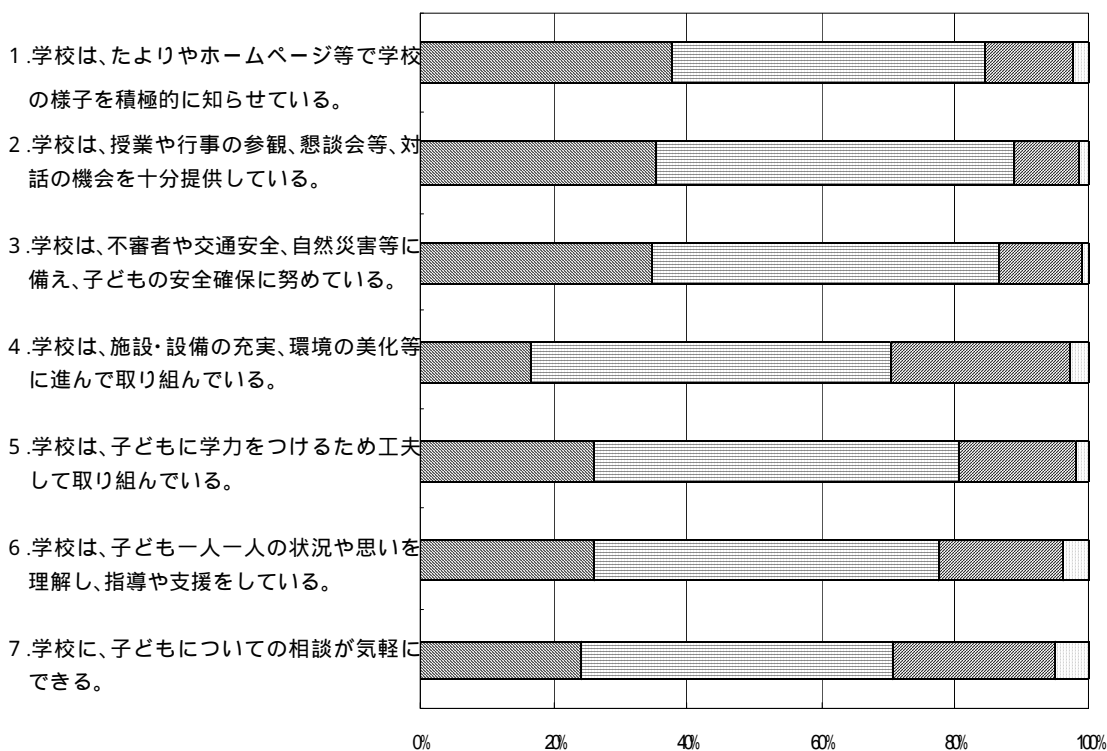
平成21年3月10日
津市立一身田小学校
校長 山口 悦子

「一身田小学校についてのアンケート」結果について

寒さの続く毎日ですが、皆様にはますますご健勝のことと存じます。

さて、3学期初頭にご協力いただきました「一身田小学校についてのアンケート」の結果を下記の通り報告させていただきます。全家庭数のおよそ85%にあたる501名の保護者の方々から回答をいただくことができました。お忙しい中、誠にありがとうございました。また、同時期に実施しました児童アンケートの結果も、あわせて報告させていただきます。これらの結果は、今後の学校運営や教育活動に生かしていきたいと思っております。今後とも、ご理解、ご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

保護者アンケート（1～7...学校について）



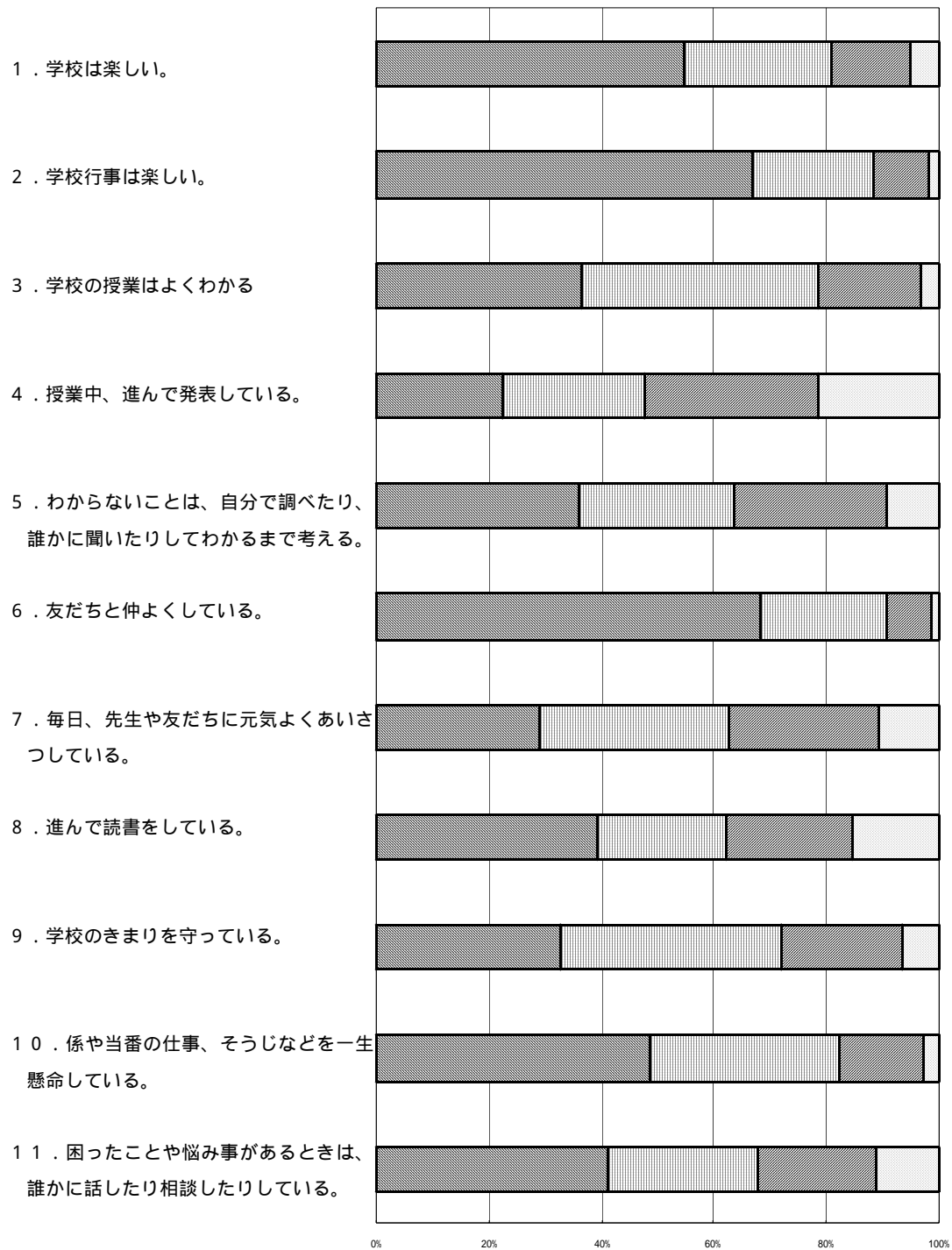
（凡例 左から 【そう思う】【ややそう思う】【あまり思わない】【思わない】）

保護者アンケート（8～17...児童について）

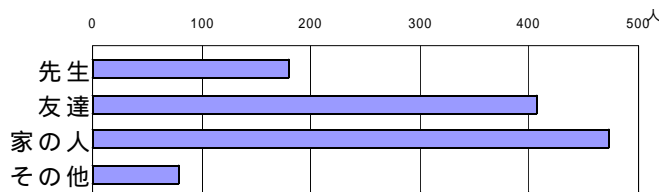


（凡例 左から 【そう思う】【ややそう思う】【あまり思わない】【思わない】）

児童アンケート



誰に相談していますか。(複数回答)



(凡例 左から
 【思う】
 【わりと思う】
 【少しは思う】
 【思わない】)

アンケート結果より

- * 80～90%の子どもたちが、「学校は楽しい」「学校行事は楽しい」と思っており、保護者の皆様も90%以上の方々が、子どもたちの様子からそう感じていただいています。また、「学校は、子どもに学力をつけるため工夫して取り組んでいる。」「学校は、子ども一人一人の状況や思いを理解し、指導や支援をしている」「学校に、子どもについての相談が気軽にできる」と思ってみえる方が昨年度よりも増加し、本年度の取り組みを評価していただいております。しかしながら、高評価をいただいていない保護者の方の思いをあらためて認識し、学校は楽しいと思う子どもが100%に近づくよう努力し、さらに、真に「開かれた学校」を目指し、学校とご家庭、相互に情報交換できるよう気をつけていきたいと思えます。
- * 子どもたちの5%が「授業はよくわからない」、保護者の10%強の方々が「子どもは学習内容を理解していない」と感じています。学校では、学力向上のための方策を検討し、基礎・基本の学力の定着を目指し、朝の学習(さわやかタイム)で漢字や計算などの小テストやプリントを繰り返し行っています。来年度は、新学習指導要領の移行期間で、各学年授業時数が1時間ずつ増加します。そんな中で学習内容等を再検討し、日々の積み重ねを大切に今後も指導していきます。継続的な努力が何よりも第一と考えますので、ご家庭でも、宿題を丁寧にし、学習習慣が身につくようご協力をお願いします。
- * 学校では、さまざまな学習の場面において、漢字や計算などに代表される知識や技能だけではなく、考える力や表現する力も子どもたちにつけさせたいと願っています。これらを苦手に行っている子どもが多いようですし、一朝一夕に身につくものでもありません。どのような授業をすれば子どもたちに力をつけられるのか、授業研究を重ね、外部の先生方に助言をいただいたりして、よりよい授業ができるよう続けて研修を行っています。
- * 8割以上のご家庭で、お子さんと学習や友だち関係について話をする機会を持っています。しかし、1割強の子どもたちが、困ったことや悩み事を誰かに話したり相談したりしていません。話したくても話せずにいる子どももいるかもしれません。子どもたちの様子をしっかりと見て、こちらから声をかけていきたいと思えます。ご家庭でも、話をする機会がとれない場合でも、お子さんの様子をしっかりと見ていただくことが重要だと思えます。
- * 家ではできる挨拶が、外ではしづらい子どももいるようです。挨拶は人との関係を築く第一歩であり、相手を大切に思う心を育むものだと思います。学校では本年度、マナーアップ運動の一環として、「おはよういっぱい運動」を年間2回実施しました。大人も子どもも一緒になって、挨拶でいっぱいになる学校を目指していきたいと願っています。
- * 学校の施設・設備はずいぶん古くなっています。毎年市に要望は出すものの、なかなか実現していかないのが現状です。学校では、長期の休みを中心に、ワックスがけ、ペンキ塗り、トイレの修繕などに取り組んでいます。一方で、夏休みには毎年PTA主催で除草作業をお世話になっておりますし、地域のボランティアの方々には花壇に花を植えていただいています。子どもたちには、日々の掃除をしっかりとすることや、ものを大切に扱うこと、トイレのスリッパをそろえるマナーアップ運動を行うなど整理整頓を心がけること等を指導しています。今後も「古くてもきれいな学校」になるよう努力していきたいと思えます。